

研究協力をお願い

昭和医科大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和医科大学病院における弁膜症の治療効果の調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2009 年 1 月 1 日から 2030 年 12 月 31 日に昭和医科大学病院心臓血管外科において治療を行った患者さん

2. 研究目的・方法

弁膜症の外科治療は経カテーテル手術の開発により、低侵襲手術が増えてきているが、長期的な成績が不明なため未だ一定の見解がありません。よって開胸手術も含めて弁膜症手術の治療効果を評価する必要があり、また細かな手技の工夫についても様々な意見があり、それらを包括的に評価しながら改良する必要があります。

そこで、患者さんの診療録を用いて昭和医科大学病院における弁膜症手術の短期・中期・長期成績を調査し治療効果を検討します。

【個人情報の取り扱いについて】

本研究により得られた診察や検査の結果につきましては、医学専門誌等で発表される論文などに使用される可能性があります。ただし、氏名、生年月日、電話番号、診療情報など、個人を特定できる情報はすべて削除し、符号化された個人情報として適切に取り扱います。収集された情報は、パスワード保護された USB メモリおよびファイルに保存し、個人情報の保護に十分配慮したうえで厳重に管理いたします。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2031 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（性別、年齢、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬、入院日、転入日、転棟日、退院日、在棟期間、入院期間、転帰、入院時入院形態、自覚症状、他覚所見など）、および治療内容（術

式、投与薬剤など)

5. 外部への試料・情報の提供

該当なし

6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学病院 心臓血管外科 教授 山口 裕己

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号 03-3784-8588

昭和医科大学病院 外科学部門心臓血管外科学 丸田 一人